

GREEN Rotary-Club



2011-2012年度 テーマ



Reach within to Embrace Humanity

国際ロータリー

「こころの中を見つめよう
博愛を広げるために」

R.I. 会長 カルヤン・パネルジー

地区方針

「心機一転」

R.I.2720 地区 ガバナー 本田 光廣

熊本グリーンR.C.

「力を合わせよう」

熊本グリーンR.C. 会長 江上 泰弘

例会日：毎週月曜日 18:30~19:30

例会場：熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル

TEL096-326-3311

創立：平成元年2月22日

会長：江上 泰弘

幹事：松山 優喜

会報担当：河野 景治

事務所：熊本市城東町4-2

熊本ホテルキャッスル内

TEL096-354-4521

FAX096-354-4053

E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2012年1月23日】

第1030回

2011-2012年度 第24回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

・ロータリーソング「我等の生業」

2. 食事と交歓

来訪者の紹介

■ 卓話者

熊本むくげの会 会長 筑紫 汎三 氏

■ 招待者

熊本県テコンドー協会 会長 樋口 悦夫 氏

■ 熊本市域RC

熊本東RC 室原 良治 君

友情の握手

会長スピーチ

(江上 泰弘 会長)

今晚は、今日のお昼は、日差しがあつて車の中はポカポカの暖かい日でしたが、今晚からは、寒波がやって来てとっても冷え込むそうです。雪が降る所もあるようです。

インフルエンザが、流行してきたそうですのでお帰りの際にはお気をつけください。

今日は、3つご連絡があります。

【国際大会への参加】

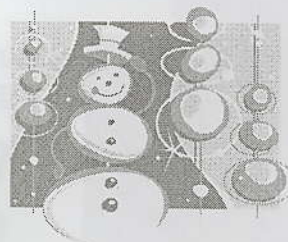
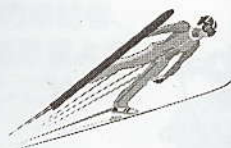
・国際大会について、5月にバンコクであります国際大会の参加者の募集ですが、2720地区から参加者がいないのはグリーンクラブだけと言われました。地区からは現在100名程の参加があるそうです。そこで ご提案ですが、職場訪問という形で参加者を募りたいと思います。締め切りが今月末になっておりますが、皆様のご参加宜しくお願いいたします。

【地区大会】

・3月に行われます地区大会の件です。3月9.10日に行われます地区大会のコ・ホストクラブと言うことで グリーンクラブの大会での役割が海外からの接待係になっています。お見えになるのは、韓国の2つの地区からですが別々の接待が必要との事です。

就きましては、スケジュールは未定ですが、当日の時間の確保をお願いしておきます。

・次回の例会では、クラブ協議会が予定されております。前半を振り返り後半の計画を確認することになります。今日 協議会用の用紙がFAXされておりますのでご記入を宜しくお願いいたします。



卓話
予定

1/30 「第4回クラブ協議会」 ～上半期委員会活動経過報告～

2/ 6 米山奨学生 申 福 貞 氏(国籍:中国)(スポンサークラブ 熊本'05福祉RC)

2/13 本田 悟士 会員卓話予定

2/20 熊本グリーンRC創立23周年記念例会(於:キャッスル 2F)

[熊本グリーンR.C.ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

幹事報告

(松山 優喜 幹事)

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①肥後大津RC創立40周年記念式典ご案内

日 時:平成24年3月31日(土)

式典:14:00~17:30

於:大津文化センター

祝賀会:18:30~20:30

於:ビアパレスみいけ

登録料:式典・懇親会 10,000円

式典のみ参加 5,000円

②岡村泰岳ガバナーエレクトより、カリフォル

ニア州サンディエゴ国際協議会からの報告

次年度の田中作次国際ロータリー会長エレクト

より下記のテーマが発表されました。

「奉仕を通じて平和を」というテーマです。

■ 例会取止め・変更

● 熊本'05福祉RC

1月31日(火)の例会は、親睦例会のため、2月3日(金)16:00より行います。熊本城稲荷神社に集合です。

● 熊本南RC

2月13日(月)の例会は、定款第6条第1節に基づき、取止めます。

慶 事

山下隆生クラブ管理運営委員長

★1月誕生祝★

土井 口 勝 君	T15.1.22
志垣 祥一郎 君	S20.1.24
山下 佳介 君	S42.1.10
本田 悟士 君	S56.1.10
廣坂 千代 夫人	S24.1.24
長野 成美 夫人	S28.1.15



1月10日生まれの
山下佳介会員



Happy Birthday, dear fellows!

左より:廣坂会員、長野会員

奥様のお誕生日、おめでとうございます。

出席報告 田中 純司 クラブ管理運営委員

	会 員 総 数	26名	出 席 率
1 月 23 日	出席免除会員数	1名	68.00%
	計算上会員数	25名	
	出席会員数	17名	
1 月 9 日	前回の出席会員数		休会
	メイクアップ数		
	修正出席会員数		
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

委員会報告

① 第4回親睦ゴルフ会の結果報告

報告者: 山下 隆生クラブ管理運営委員長

1月17日(火)にあつまるレークカントリークラブでありました。優勝者は河島会員でした。結果は本日の週報の最終ページに掲載されておりますので、ご覧下さい。



その他の報告

① 熊本県テコンドー協会より報告とお礼



報告者

熊本県テコンドー協会会長 樋口悦夫 氏

昨年、熊本県合志市でありました「第22回 テコンドー九州大会」開催の際は、江上会長のご挨拶と、熊本グリーンRC会員の皆様の応援も頂きましてありがとうございました。おかげさまで、熊本県は11の階級で優勝、15の階級で準優勝をする事が出来、過去最高のメダルを獲得する事が出来ました。

② 第3回 熊本市域RC会長・幹事会報告

報告者: 江上 泰弘 会長

1月18日(水)ニュースカイホテルにて会長・幹事会が行われました。その際、以前から懸案になっておりました、「熊本市域RC会員名簿」の件では従来通り、作成する事が決定いたしましたのでご報告致します。

スマイル

仙波 洋八 会員

●江上 泰弘 君・山下 隆生 君

「今夜から寒波がやってくるそうです。インフルエンザが蔓延しております。皆さんも体調管理に気をつけて下さい。本日御来訪のむくげの会の筑紫会長、テコンドー協会の樋口会長にスマイルします。」

●緒方 貞俊 君

「小学校の友、筑紫汎三君の元気な姿、嬉しく思います。益々の御発展をお祈りします。」

●趙 健次 君

「スマイル係、お世話になります。本日の卓話者、筑紫様にスマイルします。熊本東RC室原様ようこそメイキャップにいらっしゃいました。ごゆっくりどうぞ!!!」

●松村 秀逸 君

「当クラブへのメイキャップ来訪者、熊本東RCの室原様を歓迎致します。先日仕事で大変お世話になりました。」

●大友 利行 君

「先日、土井口名誉会員のお宅にお邪魔致しました。お元気ですが、耳が遠くなられて奥様無しではよく通じません。しばし、昔のロータリーのお話に花がさきました。時々お伺いしたいと思っております。」

●十時義七郎 君

「本日の卓話者の筑紫汎三先生は私の熊中時代の同級生です。筑紫君の卓話に感謝してスマイル致します。」

●長野 義文 君、栗山 義則 君、葉 高源 君 廣坂 彰雄 君

「本日の卓話者筑紫様に心から感謝致します。」

3. 例会プログラム

[卓話]

司会:(紹介者): 松山 優喜 幹事



卓話者 熊本むくげの会 会長 筑紫 汎三 氏]
「日韓交流について」



4. 閉会・点鐘

会長メッセージ「ロータリーへの熱意を分かち合おう」



カルヤン・バーネルジー

ロータリーの最初の世紀は、ロータリー運動が世界に羽ばたいた、まさに成長と発展の時期でした。毎年のように新クラブが設立され、会員が増え、ロータリーの未来への望みも膨らみました。無限の機会と可能性を感じさせる、超大な野心とビジョンの時期であったといえます。

ロータリーは現在も、あらゆる機会と可能性に満ちています。ただ、今が以前のような急成長の時期でないことは、皆さまもご承知の通りです。今必要とされているのは、ロータリーに対するかつての関心と熱意を何とかして取り戻し、クラブや地元社会に広める努力です。新年を迎えるに当たり、ロータリーの長い歴史を紐解けば、その努力への手がかりが見つかるのではないのでしょうか。

ロータリーの歴史は、ロータリアンの誇りと熱意をかき立てる、多くの功績の歴史です。過去から学び、未来を築く上で、ポール・ハリスが記した次の言葉を念頭に置いていただきたいと思います。「一人ひとりの努力が個人のために払われるのはかまわない。しかし、協同の取り組みは、人類全体に奉仕するために行われるべきである。そのような取り組みには、限界がないのだ」

みんなに紹介しよう

ロータリーの広報はすべてのロータリアンの責務

ロータリーの公共イメージ向上のヒント

ロータリーが長年行ってきた「よいこと」は、ロータリー奉仕活動の受益者には十分知られていますが、一般の人々には、往々にして行き渡っていないのが現実です。

2010年、RIは調査会社に依頼し、6カ国の回答者を対象にした公共イメージのアンケート調査を行いました。その調査で、回答者の多くは、「ロータリーという名を聞いたことがあるが、何をする団体なのかを知らない」と答えています。ロータリー公共イメージ・コーディネーター(RPIC)全体のコーディネイトも担当しているRPIC、ポーリン・ランさんは、このギャップを埋めるのは、ロータリアンの役割だと考えています。

台北北安ロータリー・クラブの会員であるランさんは、ロータリー奉仕のストーリーを地元の人々に伝えるのは、ロータリアン一人ひとりの責務であり、メディアにそのストーリーを代弁してもらうのが、ロータリーを推進する最も効果的な方法だ、と語ります。

また、仕事仲間、友人、その他の人々との付き合いの中で、ロータリーについて触れることも、ロータリーの活動について一人ずつ伝えていく取り組みとして、大切です。

2010年の調査では、ロータリアンの知人がいる人ほど、ロータリーのことをよく知り、ポジティブなイメージを抱いていることが分かっており、これは2006年に行われた調査からも裏付けられています。個別の会話でロータリーについて話すことは、明らかに効果があるのです。

ランさんは、「ロータリー理解推進月間」である1月、すべてのロータリー・クラブで、現行のロータリー広報方法を見直し、各クラブにあった計画を立案・実行するよう呼びかけています。

「ロータリーの認知度を高めるというのは、たやすいことではありません。ロータリアンがさまざまな活動をしているため、人々が抱くロータリーへの認識が混乱してしまうこともありますので、推進には、一貫したアプローチが大切です。そのためには、ロータリーの見解、ビジョン、価値観、奉仕部門についてロータリアンの研修に行い、周知してもらう必要があると思います」

この研修の手始めとして、10分ほどの時間を割り、ロータリーの公共イメージの無料Eラーニング・モジュールを利用したり、ロータリーのウェブサイトにある広報のページを読むよう呼びかけてください。

メディアとの協力

- ・メディア関係者に入会を勧めたり、クラブの例会で卓話をしてもらおう。
- ・広報担当者を一人任命する。
- ・主要なメディア機関のリストと連絡先をまとめておき、ロータリーの活動について随時知らせる。

ロータリーのストーリーを分かちあう

- ・襟ピンを着用し、ロータリアンとしての誇りを示す。
- ・ロータリー大要(ロータリーとは)を50部入手し、ロータリー外部の人々に配布する。
- ・会社の同僚、顧客、その他の人々に話せる、エレベーター・スピーチ(ロータリーやクラブによる地域社会における貢献についての簡潔な説明)を用意しておく。